

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成 27 年度第 10 回 岩舟地域会議
開催日時	平成 28 年 2 月 26 日 14 時 00 分 開会 15 時 25 分 閉会
開催場所	岩舟総合支所 会議室棟 第 1 会議室
出席者氏名	川島卓郎、高久厚子、田中正太郎、寺内正市、寺澤登美子、松井梅代、三ツ森紀子、海老沼一利、天下井祐子、渡辺仁一、金澤真義、齋藤栄吉、以上 12 名
欠席者氏名	小倉久緒、佐山耕基、安藤芳雄、栃木孝
事務局職員職氏名	総合支所長 大島純一、地域まちづくり課長 三柴浩一、課長補佐 岩崎充、主査 小松原雅人、主事 竹山仁人 以上 5 名
その他出席者等	斎場整備室長 若菜博、室長補佐 大豆生田雅志、主任 栃木良彦
会議事項	
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局 ★会長 担当課 ●委員 担当課 事務局	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議 事</p> <p>(1) 新斎場建設地の決定について</p> <p>＜担当課より説明＞</p> <p>現栃木市斎場の老朽化や将来における火葬需要の増加への対応を図るため、平成 24 年度より斎場再整備事業を進めている。この度、地元への説明会や戸別訪問を通して新斎場建設地を「南部清掃工場跡」に決定したこと、また地元に対して今後周辺整備事業の内容等について協議を進めていくことについて報告があった。</p> <p>＜質問＞</p> <p>何人かの反対者への対応について何か考えていますか？また、観光ルートである広域農道を霊柩車（バス）が通ることについて対策はありますか？</p> <p>説明会や戸別訪問をし、周知は図れたものと考えているので、今のところ対応は特にありません。ただ、建設的な意見等についての窓口は常に開いています。観光ルートを通る霊柩車（バス）については塗装の色に配慮する方向で検討します。ただ、宮型霊柩車は基本的には使用しません。</p> <p>(2) 栃木市生活排水処理構想案に対する意見書に対する回答について</p> <p>＜説明＞</p> <p>資料のとおり、岩藤開発にめどがつけば、変更も可能になるということの回答があったことが報告された。</p>

事務局	<p>4. その他</p> <p>(1) まちづくり実働組織設立準備会について</p> <p><説明></p> <p>以下のとおり小学校区ごとに開催する。地域会議委員もご参加いただきたい。</p> <p>3/14 静和小学校地区、3/15 岩舟小学校区、3/17 小野寺南小学校区、3/18 小野寺北小学校区、いずれも開会時間は 19 : 00 である。</p> <p>内容については準備会の組織構成及び運営について、事業内容について、会計について、準備会の規約について等とすることを決定する。</p>
●委員	<p>総合支所は縮小化するので、自分の地域のことは自分の地域でやるという傾向は強まることからまちづくり実働組織を起爆剤としたい。</p>
●委員	<p>自分の地域は自分で守るということでは自主防災組織もその一つと思う。まちづくり実働組織を考えるうえで自主防災組織も一つの切り口と考える。</p>
事務局	<p>○シモレン自治会について</p> <p>アンケートの結果を報告する。結果自治会設立に向けた動きについてはしばらく様子を見ることにした。</p> <p>○1号委員について</p> <p>年度切り替えにあたり個別に連絡させていただく予定である。</p>
●委員	<p>○小野寺七福神めぐりにについて</p> <p>一度地域会議委員で観光名所である小野寺七福神を巡ることを検討願いたい。</p>
●委員	<p>○静和保育園の跡地利用について</p> <p>静和 2 区で跡地を利用したい旨検討しているが、静和 2 区で意見がまとまったら岩舟地域会議の意見書として出せるかどうか審議願いたい。</p> <p>5. 閉 会</p>